

平成29年10月から

# スプレー缶・カセットボンベの 出し方が変わります

スプレー缶・カセットボンベは、不適切な方法で穴を開けると危険な事故を招く恐れがあるため、出し方が変わります。

	変更前	変更後
出し方	穴を開けてから出す。	<u>穴を開けないで出す。</u>

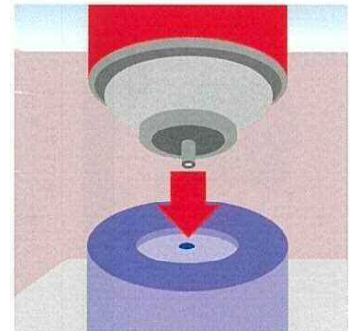
## 手順 ①

### 缶の中身を使い切る

缶を手で振って中の音を確認してください。中身が残っていると、「シャカシャカ」「チャブチャブ」などの音がします。中身が残っている場合は、火気の無い風通しの良い屋外で使い切ってください。中身が残っていると、発火・爆発の原因となり、大変危険です。

スプレー缶の製品によっては、「ガス抜きキャップ」等が付いていますので、それを使用しガスを抜いてください。【裏面参照】

※どうしても缶の中身をカラにすることができない場合は、商品に記載されているお客様相談室や販売元にお尋ねください。



ガス抜きキャップの例

## 手順 ②

### 穴を開けないで、資源分別収集の「スプレー缶」のコンテナへ出してください

※他の資源ごみと混ぜないように、皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

保存版

# エアゾール缶の中身排出機構、 残ガス排出機構のキャップ、 ボタン等の使い方及び 使用例

業界では、エアゾール缶の中に残ったガスを**確実に安全に排出**するため  
【中身排出機構、残ガス排出機構のキャップ、ボタン等】をエアゾール缶に装着しております。

但し、下記のエアゾール商品には、中身排出機構、残ガス排出機構のキャップ、ボタン等は付いていません。

【例】 ●炭酸ガス、窒素ガス等の不燃性ガス使用商品（商品の表示をご覧ください）

●ガス量の少ない商品

（・泡状、クリーム状、ゼリー状の商品／・内容物100g以下の商品〈内容量は商品に表示してあります〉）



**1** 商品に記載された使用説明を必ずご覧ください。

**2** 下図の使用例以外にも商品の特性に合わせた中身排出機構などがあります。

**3** お問い合わせは商品記載のお客さま相談室や販売元にお尋ねください。

**4** 中身排出機構などを使用の場合は、火気のない戸外の風通しの良い場所で、中身及びガス抜きをしてください。

## A キャップ上面のヘコミを使用するタイプ

例1

①キャップを外します。  
②ボタンを外します。  
③キャップ上面のヘコミにノズルを押し込みます。

例2

①キャップを外します。（ボタンも一緒に外れます）  
②缶をキャップに押し込む  
③キャップの下に新聞紙を敷き、キャップの先端の穴にノズルを差し込み缶を押し込みます。

## B つまようじを使用するタイプ

例1

①噴射レバーを引いたまま。  
②側面の孔につまようじを差し込みレバーをロックさせます。

## C コインを使用するタイプ

例1

①コインをガイドとボタンの間に差し込む  
②ボタンがロックされる

例2

①ボタンカバーをコインなどで押し上げて外します。  
②キャップを押し込みます。

## C コインを使用するタイプ

例3

①ボタン上部の溝にコインなどを差し込み、  
②ボタンを下に押しながら回転させボタンを固定します。

例4

①キャップを外します。  
②コインなどをガイドとボタンの間に差し込みます。  
③ボタンをロックさせます。

## D キャップ上面を押し込み/折り込み使用するタイプ

例1

①キャップの中央部分をカチッと音がするまでしっかり押し込みます。  
②キャップをはめ直します。

例2

①キャップ上面の〈使用後のガス抜き部分〉を折り込んで、はめ込みます。  
②キャップを白にはめ直します。

## E キャップの両面を押し込み使用するタイプ

例1

①ボタンを押したまま、  
②キャップの両側を押し内側の溝に突起が入り、ボタンをロックさせます。

## F キャップの向きを変えて使用するタイプ

例1

①キャップを引き抜き、  
②キャップの向きを反転させます。  
③カチッとなるまでキャップを缶にはめ直します。

例2

①キャップを引き抜き、  
②キャップの向きを反転させます。  
③キャップの丸印と、ボタンの丸印を合わせて、もとのようにキャップを缶にはめ込みます。

## G タブやレバーで固定するタイプ

例1

①ボタンを押す。  
②引きタブを引き起こします。  
③側面の溝に固定します。

例2

①キャップ後側にあるレバーを押し上げます。  
②ボタンがロックされます。（カチッとなります。）

## H その他のタイプ

例1

①噴射口後方のボタンを上へあげ、  
②カチッとはまるまで前に押し出します。  
③ボタンをカチッと音がするまで下に押し込みます。

※詳しくは、一般社団法人日本エアゾール協会ホームページをご覧ください。